

第732回経済学研究科教育会議抄録

日時 平成28年9月21日（水）10時30分～11時25分

場所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 馬場研究科長、新宅主任、佐々木、青山、柴田、渡辺、久保川、大橋、米山、岡崎、佐藤（整）、
中林各委員

欠席者 中西、粕谷各委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

新宅主任から、9月5日開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会で依頼があり、教授会で照会したTA制度検討WG検討結果報告及び大学院授業科目における科目ナンバリングのアンケート結果について報告があった。

2. 学生の退学について

新宅主任から、博士課程学生7名、修士課程学生1名の退学について報告があった。

II. 協議事項

1. 第731回・臨時本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の休学について

新宅主任から、博士課程学生30名、修士課程学生6名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 学生の休学期間の変更について

新宅主任から、修士課程学生1名の休学期間の変更について説明があり、申請のとおり議決した。

4. 学生の在学期間延長について

新宅主任から、修士課程学生1名の在学期間の延長について説明があり、申請のとおり議決した。

5. 指導教員の変更について

新宅主任から、博士課程学生1名の指導教員の変更について説明があり、申請のとおり議決した。

6. 平成27年度修士課程9月入学者の指導教員の選定について

新宅主任から、特に問題がなければ該当教員に確認を依頼し9月下旬に学生に周知する旨の説明があり、原案のとおり議決した。

7. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定及び審査委員会委員並びに主査の選出について

新宅主任から、学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定について説明があり、原案のとおり議決した。続いて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

8. 学位論文（論文博士）の審査結果について

新宅主任から、学位論文（論文博士）の審査結果について説明があり、出席した12名の委員の合意により、博士（経済学）の学位を授与することを議決した。

9. 大使館推薦による日本国政府（文部科学省）奨励金留学生（大学院外国人研究生）の受入内諾審査結果について

新宅主任から、大使館推薦による日本国政府（文部科学省）奨励金留学生（大学院外国人研究生）の受入内諾審査結果について説明があり、原案のとおり議決した。

10. 平成28年度東京大学博士課程研究遂行協力制度に基づく学術研究支援費の追加公募について
新宅主任から、3名の申請があったので各副専攻において委嘱者を決定していただきたい旨依頼があった。また、休学により1名資格を喪失したとの報告があった。

11. 本研究科のアドミッション・ポリシーについて

新宅主任から、6月の教育運営委員会学部・大学院教育部会で見直しが求められたので、本案を作成した旨の説明があった。本案は副専攻で検討いただき、意見があったら10月12日（水）までに新宅主任または大学院係まで連絡するよう依頼があった。

Ⅲ. その他

1. 来年度以降の秋季修了判定のスケジュールについて

新宅主任から、平成27年9月入学の修士課程学生が平成29年8月に修了となることから、来年度以降秋季修了判定のスケジュールが早まる旨の説明があった。具体的なスケジュールについては今後検討することとした。

2. 次回開催日時は、10月19日（水）10時30分からであることが確認された。